

ハシドイ

Syringa reticulata

モクセイ科

名前の由来

木の枝先に集まって花が咲くことから「ハシツドイ（端集い）」となり、つまって「ハシドイ」となったという。別名、ドスナラ（北海道）。漢字名：不明



ハシドイ。右は「端に集って」咲く花

形態的特徴

樹高6～7m。樹皮は光沢や皮目があり、桜の樹皮に似る。葉は広卵形で長さ6～12cm、先はとがり全縁。花は円錐花序に帯黄白色の花を密につける、花冠はやや漏斗形で4深裂、径約5mm、6～7月開花。果実はさく果で狭楕円形、長さ1.5～2cm、皮目がある、黄緑色～淡褐色で、10月頃

成熟。

類似種との見分け方：ハシドイの花は黄みがかった白だが、ムラサキハシドイ（ライラック）の花は淡紫色か、黄みがかっていない白色。



ハシドイのつぼみ

ハシドイの花。
一つ約5mm

ハシドイの実。
1.5～2cm



ハシドイの葉。
先はとがるがギザギザ(鋸歯)はない(全縁)



ハシドイの樹形



ハシドイの樹皮。不規則な裂け目。皮目がまばらにある



ハシドイの冬芽。2つずつ向き合う。3～5mm



ハシドイの枝先の葉。2つずつ向かい合ってつく(対生)

生活サイクル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開花期												
結実期												

生育環境・分布

山地に生える。

分布：国外分布は、南千島、朝鮮。国内分布は、北海道、本州、四国、九州。北海道内分布は、全域か。十勝地方生育状況は、全域か。

繁殖生態・寿命

6～7月開花。果実はさく果は狭楕円形で長さ1.5～2cm、皮目がある、黄緑色～淡褐色で、10月頃成熟。樹齢94年の標本がある（北海道大学苫小牧演習林 標本館）。

他生物との関わり

不明。

植栽関係

土壌：壤土、適潤性～弱乾性、通気性は中程度の場所、pHは弱酸性、堅密度は中程度の場所。光は中間性木。樹齢45年で、直径22cm、樹高12m、根系の最大深度200cm、根の広がり半径1.5m。根の支持力は強い。移植は容易。切り株からは萌芽することが多い。

興味深い話

■公園・街路樹、盆栽、花木などに用いられる。材は耐久性があり、ろくろ細工、柱、器具材などに、また薪材にも用いられる。

■十勝地方のアイヌ語では「ブンカウ」という。

■アイヌの人々はこの木をたき火に用いたが、炬にくべると勢いよく跳ねるので、他の地方ではプシニ（跳ねる木）と呼んだ。また、「イタクルイクル（おしゃべりする神）」または「イタクルイマツ（おしゃべりする婦人）」とも呼んだ。

■「30年たったら石に化けるといわれるほど腐らない木だから柱に用いるのだ」と語るアイヌのエカシ（おじいさん、長老）がいたという。

■十勝地方の言い伝えに、「ブンカウカムイ（ドスナラ《ハシドイ》・神）は（焼いた時）地面が破裂するかのような声を出すので、物言いが騒がしい神には、ドスナラのイナウ

配慮事項

樹齢45年で、直径22cm、樹高12m、根系の最大深度200cm、根の広がり半径1.5m。根の支持力は強い。移植は容易。

参考文献

「改訂増補 牧野新日本植物図鑑」牧野富太郎 著 小野 他編集 北隆館 1989

「図説花と樹の大事典」木村陽二郎 監修 植物文化研究会・雅麗 編集 柏書房 1996

「新装版 樹木根系図説」 苅住 昇 誠文堂新光社 1987

「北海道 樹木図鑑」佐藤孝夫 亜瑠西社 1990

「新版 北海道の樹」辻井達一・梅沢俊・佐藤孝夫 北海道大学図書刊行会 1992

「日本のチョウ」上野明雄 小学館 1981

「北見の蝶」木村辰正 北見市教育委員会 1994



ハシドイ。中程度の高さ



熟して裂けた後のハシドイの実

を立てる」というものがある。

■樹木の中で、最も健康で強いと信じられていたので、セコルカムイ（家を・守護する・神）のご神体として、家内の東の隅に安置されるという。

■十勝名木百選に樹齢30～40年のハシドイが入っている（帯広開発建設部の植栽）。



街路樹に利用されるハシドイ

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ

樹木

（在来種）
草花

（外来種）
草花

哺乳類

（鳥）
水辺類

（草）
鳥類
ワシ・タカ
樹林

「コタン生物記」更科源蔵 1942

「アイヌ植物誌」福岡イト子 草風館 1995

「アイヌ語で自然かんさつ図鑑」帯広百年記念館（編）、内田祐一・池田亨嘉、帯広百年記念館友の会 2004

萌芽更新を利用した広葉樹の施業 佐藤俊彦 光珠内季報 116 p:14～p:17 1999

「市町村の木、花指定状況」北海道

<http://www.pref.hokkaido.jp/srinmu/sr-dkkkr/homepage/midori/midori-homepage/kitohana.pdf>